

**第4次宮代町総合計画
後期実行計画(H28~H32)**

平成28年度
下期進捗状況

第4次総合計画後期実行計画 平成28年度下期進捗結果一覧表

	事業名	ページ	下期結果	平成28年度下期実施結果	担当
1	地域交流サロン支援事業	1	完了	地域が運営する地域交流サロンの運営支援 サロン連絡会への参加と課題の検討	健康介護課
2	地域敬老会支援事業	5	完了	地域敬老会補助金制度などにより、地区・自治会が 開催する敬老会を支援	健康介護課
3	介護予防・健康づくり活動支援事業	8	一部未完了	介護予防効果の検証にあたっての基礎データの収 集。みやしろキラキラ体操の普及。	健康介護課
4	防災コミュニティ促進事業	9	一部未完了	防災・防犯マスター講座の開催 デジタル防災行政無線の整備	町民生活課
5	市民、活動、地域資源の縁結び事業	11	完了	市民活動情報の収集とPR。やりたいゾウ登録者の 講座等への活用、マッチングの推進	町民生活課
6	上手に使おう集会所事業	13	完了	集会所、地区・自治会情報を町ホームページで紹介 集会所の拠点化に向けた修繕等の実施	町民生活課
7	人権尊重平和事業	16	完了	人権教育研修会の実施 男女共同参画セミナーの実施	総務課 教育推進課
8	宮代型観光推進事業	18	完了	新しい村グリーンツーリズム事業の実施 「つながり作りイベント和e輪e」の開催	産業観光課
9	宮代町の魅力推進事業	22	完了	ツリークライミングなどの五楽体験イベントを開催 宮代桜百選として桜の写真コンテストを実施	町民生活課
10	市民の活動をつなぐインターネット放送局	25	完了	市民特派員による地域の話題の取材とYouTube を活用した動画の発信。動画編集講座の実施。	総務課
11	みんなで子育て！こども未来事業	27	完了	子育て応援ウェブサイトの制作 「パパ友の日」、三世代交流イベント等の開催	福祉課
12	みやしろ定住促進作戦	33	完了	定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発 信。みやしろ初めてツアー実施。	企画財政課
13	宮代ファーマーズタウン推進事業	35	一部未完了	市民農園開設の補助金制度を周知 市民農園の運営支援	産業観光課
14	道仏土地区画整理周辺整備事業	37	一部未完了	道仏土地区画整理事業の支援 道仏地区第1公園、第2公園の整備	まちづくり建設課
15	東武動物公園駅西口周辺整備事業	38	一部未完了	中央通り線の用地交渉 中央通り線整備工事(無電柱化工事)を実施	まちづくり建設課
16	東武動物公園駅東口周辺整備事業	39	一部未完了	事業認可に向けた関係機関との協議を実施 駅前広場計画区域内の物件調査の実施	まちづくり建設課
17	まちなか起業創業支援事業	40	完了	空き店舗改修費補助金制度の創設。起業支援など 「働く」に関わるウェブサイト「宮代で働こっ」を制作	産業観光課
18	障がい者の雇用創出事業	43	完了	障がい者就労施設等からの物品等調達方針、及び 調達実績の公表	福祉課
19	宮代町農業の6次化推進事業	44	完了	宮代町の地域伝統食の発掘 宮代町農業の6次化複数年プランの策定	産業観光課
20	明日の農業担い手支援事業	46	完了	農業担い手塾塾生の募集と自立支援 町内農業への民間企業、法人等の誘致	産業観光課
21	宮代町農業生産基盤整備推進事業	49	完了	過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の推進に あたり、今後推進するエリア候補地を選定	産業観光課
22	公共施設再編第2期計画	50	一部未完了	町立小中学校適正配置地域説明会の開催 借地解消に向けた地権者との交渉	企画財政課 教育推進課

完了=15事業(68%) 一部未完了=7事業(32%) 未完了=0事業

合計22事業

地域交流サロン支援事業

健康介護課

企画趣旨

地域に住む人たちが気軽に集える場（交流サロン）を地域住民が主体的に運営提供することで、高齢者の閉じこもりを解消します。そこでは多様な活動を展開することで、世代を超えた交流を生み出し、高齢者の元気アップにつなげていきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)支援内容の検討、見直し

- ・上期に実施したアンケート結果及びサロン団体からの意見をもとに、活動費も含めた補助内容について検討しましたが、活動費の補助にあたり内容を特定すると運営内容が制限されることから、サロンの自由な活動を今後も維持するため、活動費の補助は行わず、現行の補助制度で支援を行うこととしました。

(2)サロン連絡会への参加と集約課題の検討

- ・1月に社会福祉協議会が主催するサロン連絡会に参加し、「レクリエーション研修」と「サロン団体間の交流」について、意見交換を行いました。レクリエーション研修については、研修を行うだけでなく、研修内容を撮影して、DVDにして貸し出す等、研修後もフォローできる仕組みを検討することとし、サロン団体間の交流については、地域の希望に応じて町と社会福祉協議会が調整することとしました。28年度は、いきいきサロン東・中寺が姫北サロンに介護予防リーダーの派遣を実施、月曜くらぶと月曜つどいの会と国納自由クラブでは、スタッフ間の情報交換を行いました。

(3)介護予防リーダー養成講座ステップアップ勉強会でのPR

- ・サロン運営のキーマンとなる介護予防リーダーに対してステップアップ勉強会を開催し、参加者のうちサロン等の団体に所属していない6名に対して、町内のサロンを紹介するなど、地元で活躍してもらうためのキッカケづくりを行いました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○集会所等を活用したサロンの開催 町内 30 か所 ⇒ 20 か所（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
支援内容の見直し	健康介護課	→												
実施団体による意見交換会の開催	健康介護課	→												
サロン運営のキーマン育成	健康介護課	→												

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)サロン連絡会への参加と課題の集約

- ・5月に社会福祉協議会主催のサロン連絡会に参加し、サロン運営について、情報提供及び意見交換を行い、活動する上での悩みや課題を集約して、悩み等を解消する方法を検討し、各団体へ提供します。

(2)サロンに関わる担い手の育成

- ・サロン運営のキーマン育成のため、7月から9月にかけて、全6回で開催する介護予防リーダー養成講座を周知します。
- ・これまで実施してきた介護予防リーダー養成講座の修了者のうち、地域デビューができていないリーダーに対して実施するフォローアップ講座を新たに検討し実施します。



検索

- [ホーム](#)
宮代町トップページ
- [暮らしの情報](#)
暮らしの案内や手続きなど
- [行政情報](#)
町の概要や取り組みなど
- [施設情報](#)
施設の位置、案内など
- [観光・イベント](#)
観光・歴史・イベントなど
- [事業者の方へ](#)
入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [医療・健康・福祉](#) [地域交流サロン](#)

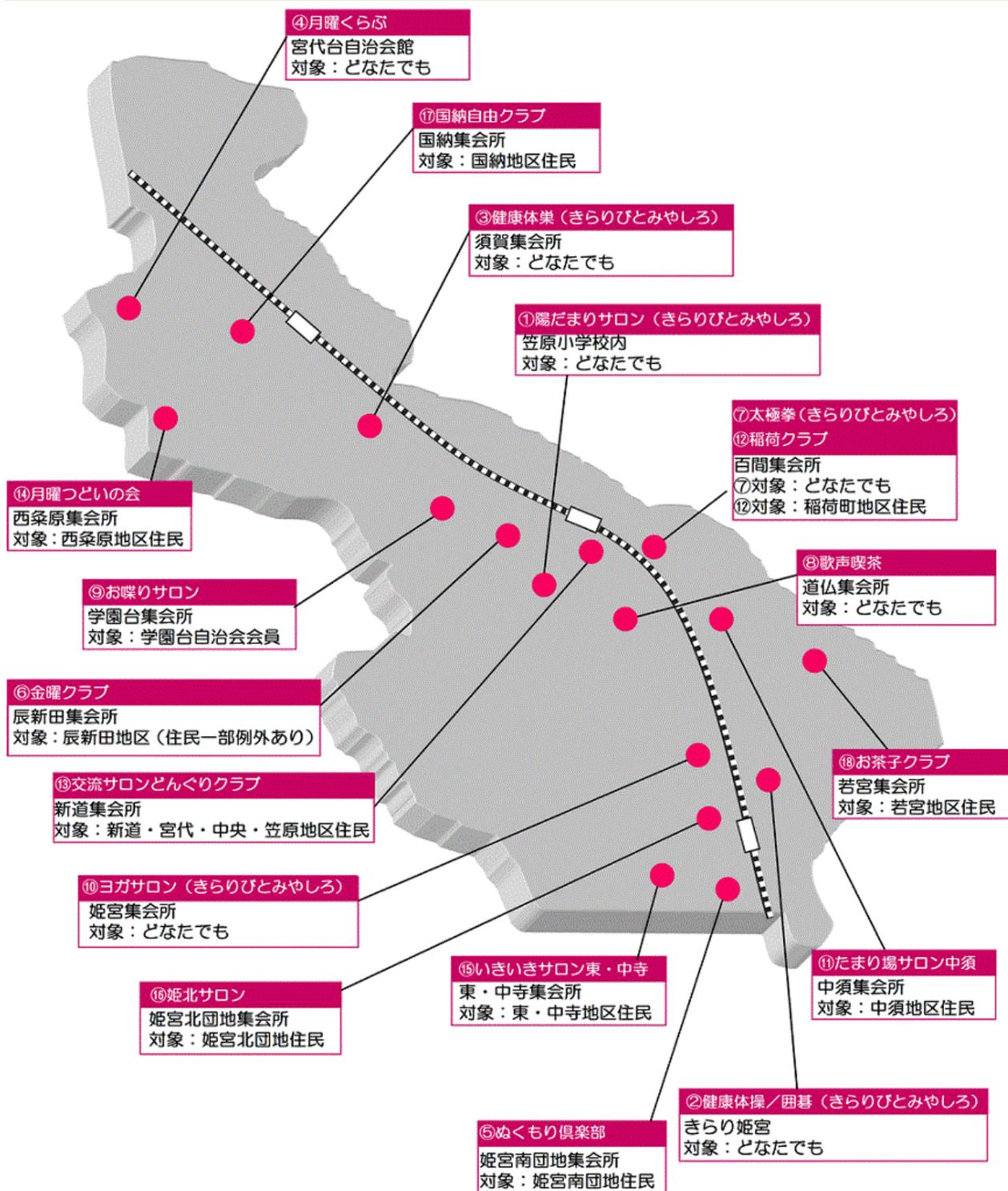
地域交流サロンマップ

[2016年12月14日] ID:1097

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



地域交流サロン開催マップ





検索

[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [医療・健康・福祉](#) [地域交流サロン](#)

サロン訪問～金曜クラブ（地元保育園との交流）～

[2016年10月31日] ID:790

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



みなさん、こんにちは！サロン特派員です。

ジメジメとした日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

今回は辰新田集会所で開催している地域交流サロン「金曜クラブ」に地元の本田保育園の園児が遊びに来るということで、訪問してきました。



会場に到着すると、歌詞カードが配られていました。金曜クラブでは必ず最初に大きな声で歌を歌うことを決めているそうです。歌詞カードは、1枚1枚直筆で丁寧に書かれています。今日は5曲歌いましたが、参加者のみなさんは曲を歌うたびに思い出話で盛り上がっていました。



歌を歌っていると、遠くから子供たちの声が聞こえてきて、本田保育園の園児が会場に到着しました。園児の笑顔を見ると、自然と参加者だけでなく、会場にいる全員が笑顔になります。まずは金曜クラブからの提案で、みんなで輪投げをしました。場が和んできたところで、次に保育園の先生からの提案で2チームに分かれて「ボール運びリレー」を行いました。AチームとBチームに分かれて並び、サロン参加者の間に園児が入りました。ボールを前の人から受け取り、後ろの人に渡して、最後の人まで先に早く届いたチームの勝ちというゲームです。3回行い、2回行った時点で1勝1敗。3回戦は…。

Aチームが勝利しました！



最後は園児から「僕たちの1つ上のお兄さん、お姉さんがやった劇を見て、自分たちもやりたい」というお願いをして、今練習している劇がありますので見てくださいということでした。

題名は「大きなカブ」です。大きすぎて抜けないカブをみんなで協力して収穫するというお話でした。覚えたセリフを思い出しながら、演じる様子にいつのまにか全員で応援していました。

終わりに参加者と園児でプレゼント交換をして、あっという間に今日の交流会は終わりました。

全員が「たくさん元気もらったね！」と口をそろえて話していました。

「金曜クラブ」は第1・第3金曜日の午前10時～13時30分まで、辰新田集会所で開催しています。

お問い合わせ

宮代町役場健康介護課
高齢者支援担当

電話：0480-34-1111（代表）内線
382、383、384
ファックス：0480-34-3396

電話番号のかけ間違いにご注意ください！——

[お問い合わせフォーム](#)

健康介護課高齢者支援担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[介護予防・生活支援](#)

[認知症予防・対策](#)

[地域包括支援センター](#)

[地域敬老会](#)

[地域交流サロン](#)

[老人クラブ](#)

[シルバー人材センター](#)

[サービス利用申請・届出](#)

[高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画](#)

[申請・届出](#)

[統計情報](#)

地域敬老会支援事業

健康介護課

企画趣旨

参加しやすい地域単位での敬老会の開催へと移行を進めながら、地域主体で継続できる敬老会にしていきます。元気な高齢者が活躍でき、働き盛りや子育て世代、子どもたちを巻き込んだ幅広い世代交流で、地域コミュニティの醸成を図ります。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)開催に向けた相談及び運営支援

・敬老会運営にあたり補助金や催し物の相談支援を行いました。また、町ホームページ等を活用して地域敬老会の周知を行いました。

(2)アンケート実施、課題の集約

・実施地区、未実施地区も含め、全地区の区長・自治会長を対象にアンケート調査を実施しました。このアンケートで、地域敬老会運営マニュアルや補助金申請手続きの分かりやすさ、未開催の理由、敬老会の準備・運営などについて意見を伺い分析を行いました。（催し物のマンネリ化や参加者の増加に伴う会場の手配、補助金の額、開催機運の醸成などに課題あり）

(3)地域敬老会開催地区のPR

・広報で開催情報の掲載、町ホームページ、宮代町インターネット放送局等を活用し、開催地区の敬老会の様子を周知しました。※和戸町内会や沖の山地区の開催の様子を掲載

主な成果目標（平成 32 年度）

○全地区（78 地区）で敬老事業を実施 ⇒ 71 地区で実施（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
支援内容の見直し	健康介護課	→												
地域敬老会の運営支援	健康介護課	→												

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)運営マニュアルの見直し

・平成 28 年度に実施したアンケート結果を基に運営マニュアル等の見直しを行います。

(2)地区連絡会でのPR

・5月の地区連絡会にて、地域敬老会の趣旨を説明し、未開催地区での実施を働きかけます。

(3)開催に向けた相談及び運営支援と開催地区のPR

・地域敬老会開催に関する相談等に随時対応し、スムーズな運営ができるよう支援します。また、主催者から投稿された記事や写真を町ホームページに掲載し、開催地区のPRを行います。



検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [宮代町の紹介](#) [まちの話題](#) [2016年（平成28年）](#)

道仏3区で地域敬老会が開催されました

[2016年12月1日] ID:3634

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



道仏3区では去る11月6日（日）、集会所にて75歳以上の高齢者を対象に敬老会を行いました。参加者は19名男性10名女性9名。

当日、2人欠席になりましたが当日配布したお弁当やビンゴゲームの賞品等を配布しとても喜ばれました。



会場の様子です。



会食の様子。
とても賑やかです。

会は食事会を中心にオカリナ演奏「こぶし10（テン）」、ビンゴゲーム、記念撮影でした。

記念品はランチョンマット、乾杯用コップ、そして紅白まんじゅうを用意しました。折り紙製の色鮮やかなコマは参加者の方が製作されました。コップとランチョンマットは食事会でも使われ、そのまま持ち帰ってもらう趣向です。



集会所の湯飲み以外はお持ち帰りできるように工夫しました。



当日のお弁当です。
皆さん喜んで召し上がっていました。

食事に彩りを添えた記念品は好評だったようです。これはなるべくゴミを出さないというコンセプトで取り組んだ結果です。

こぶし10の皆さんによる演奏では「上を向いて歩こう」「もみじ」「赤とんぼ」などを演奏いただきました。生演奏にあわせて参加者の皆さんも一緒に口ずさんだり、手を叩いて楽しみました。



こぶし10の皆さんによるオカリナ演奏。
素敵なメロディーでした。



懐かしの曲に合わせて合唱。
自然と笑みがこぼれました。

ビンゴゲームの景品は事前にリサーチした品を中心にティッシュやタオル等実用的なものを準備しました。また、式次第は色画用紙を使ったもので持ち帰って記念になるように作成しました。

少ない予算の中、ほんの少しの気配りで心温まる会になったのではないかと思います。



ドキドキわくわくビンゴゲームで盛り上がりました。



最後に参加者の皆さんと記念写真撮影。

※これらの記事と写真は、道仏3区の豊島区長様から投稿をいただきました。

お問い合わせ

宮代町役場健康介護課高齢者支援担当

電話：0480-34-1111（代表）内線382、383、384

ファックス：0480-34-3396

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

健康介護課高齢者支援担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[介護予防・生活支援](#)

[認知症予防・対策](#)

[地域包括支援センター](#)

[地域敬老会](#)

[地域交流サロン](#)

[老人クラブ](#)

[シルバー人材センター](#)

[サービス利用申請・届出](#)

[高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画](#)

[申請・届出](#)

[統計情報](#)

介護予防・健康づくり活動支援事業

健康介護課

企画趣旨

地域が主体的に行う介護予防・健康づくりに資する活動を支援し、多くの町民の介護予防・健康づくり活動を促進します。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) 介護予防効果の検証と結果の公表

・検証にあたっての基礎データとして、3つの健康づくり活動団体（自主活動グループ）の体力測定結果（29名分）を集計しました。※片脚立ち、握力、5メートル歩行などの結果について年齢別・男女別にグラフ化し比較

(2) 介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成

・介護予防リーダーステップアップ勉強会を開催し、12月に40名3月に42名の参加がありました。
・自主活動グループへの健康運動指導士の派遣をPRし、10月～3月にかけて延べ5回派遣しました。

(3) みやしろキラキラ体操の普及

・下半期はみやしろキラキラ体操のDVDの自主活動グループへの新たな貸出しはありませんでしたが、出前講座で45名、町主催の介護予防教室で292名、みやしろ大学で159名のあわせて496名へ指導し普及を行いました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○健康づくり活動団体 20 団体 ⇒ 13 団体

○介護予防リーダーの養成確保 120 人 ⇒ 101 人

○全ての活動団体においてみやしろキラキラ体操実施 ⇒ 6 団体/13 団体

（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
介護予防効果の検証と結果の公表	健康介護課	→												
介護予防リーダー養成講座の実施、自主グループへの講師派遣など	健康介護課	→												
みやしろキラキラ体操の普及（イベントなどでの活用）	健康介護課 関係課	→												

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 介護予防効果の検証と結果の公表

・自主活動グループが行う健康教室の実施内容と参加者の自宅での取組み、体力測定結果などを検証し、健康教室の介護予防効果の検証を行います。また、検証結果を自主活動グループに周知することで、健康教室の充実化を図ります。

(2) 介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成

・介護予防リーダー養成講座を開催し、新たに介護予防・健康づくりに取り組む人材を育成します。
・介護予防リーダーステップアップ勉強会の開催をし、介護予防リーダーのスキルアップを図ります。また、自主活動グループへの健康運動指導士の派遣を引き続きPRします。

(3) みやしろキラキラ体操の普及

・町主催の介護予防教室および、出前講座での普及を引き続き行います。
・みやしろキラキラ体操のDVDの貸出を引き続きPRします。

防災コミュニティ促進事業

町民生活課

企画趣旨

防災に関する自助、共助の取り組みを進めることで、地区内のコミュニケーションを円滑にし、各地区の防災力を高めていきます。また、周辺地区や消防団等との連携も強めていきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) 防災・防犯マスター講座の開催

・ 防災・防犯力の向上を目指し、上半期に続き残り 3 回の下記講座を実施しました。

第 4 回：宮代町地域防災訓練 参加者数 13 名

第 5 回：「犯罪の発生傾向と対策について」及び「命を守る予防対策」 参加者数 12 名

第 6 回：「防犯パトロールについて」、「住まいの防犯対策について」、「修了式」 参加者数 13 名

(2) 自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)

・ 防災資機材(防災倉庫・テント等) / 12 地区、防災コミュニティ拠点(集会所等)機能整備 / 3 地区、地区防災訓練(炊き出し訓練用材料等) / 19 地区、防災研修(AED) / 6 地区

(3) 地域防災訓練(笠原小学校)の開催

・ 10月16日に実行委員会方式による地域防災訓練 参加者数 916 名 ※実施内容：煙体験、バケツリレー訓練、炊き出し訓練、応急手当訓練、要援護者疑似体験等

(4) デジタル防災行政無線の整備

・ 庁舎内にあるデジタル防災行政無線の親局の切り替えを完了し、48箇所の子局(スピーカー付きの鉄塔)のうち47箇所の鉄塔について、建替え工事が完了。防災システムの構築は、外部のネットワークとの接続に時間を要することから、工期を当初予定していた3月から9月末に延長しました。

主な成果目標(平成 32 年度)

○ 自主防災組織率 100% ⇒ 100% ○ 活動実績 90%以上 ⇒ 94%

○ 地域拠点整備への取組実績 10 地区 ⇒ 6 地区 ○ 防災・防犯マスター修了者 30 人以上 ⇒ 30 人
(平成 28 年度末)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地区連絡会での情報交換、防災訓練や研修会の合同開催	自主防災会 町民生活課	→									
防災・防犯マスター講座の実施、宮代町安心安全まちづくり推進事業補助金による助成	町民生活課	→									
デジタル防災行政無線の整備	町民生活課	→									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 防災・防犯マスター講座の開催

・ 防災・防犯力の向上を目指し、防災と防犯の基礎知識を学ぶ講座を開催します。(全6回)

(2) 自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)

・ 昨年度に引き続き、防災資機材、防災コミュニティ拠点(集会所等)機能整備、地区防災訓練、防災研修等の経費に対する支援を実施します。

(3) 地域防災訓練(須賀小学校)の開催準備

・ 10月15日の開催に向けて自主防災組織やさまざまな団体からなる実行委員会を立ち上げるとともに、対象となる地区に対して地区説明会を開催します。

(4) デジタル防災行政無線の整備

・ 防災行政無線デジタル化整備に伴う防災システムの構築について、外部とのネットワーク接続に時間を要することから工期を延長しましたが、全ての整備を完了します。

・ 災害時に円滑な連携が取れるよう簡易無線を自主防災組織や消防団に配布することから運用に向けたルールを検討するとともに、防災情報などについては、テレビのデータ放送を活用して提供できるよう事業者と協議を進めていきます。



検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [安心・安全](#) [防災](#) [その他防災](#)

防災・防犯マスターが誕生しました！

[2017年1月23日] ID:3699

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



防災・防犯マスター講座が開催され、11名のマスターが誕生しました

12月15日、町主催の防災・防犯マスター講座（全6回）最終回が役場会議室において開催されました。

この講座は、防災と防犯の両分野において、基礎知識を学びながら、実践的な研修を行い、地域のリーダーとなる方を養成するものです。

8月から進修館、図書館、役場を会場に行われ、このたび、11名の方が防災・防犯マスターとして認定されました。

今年度は講座の1つとして、初めて県と共催の「自主防災組織リーダー養成講座」が開催されました。救護訓練や災害図上訓練などの実践的なメニューもあり、災害図上訓練では訓練をとらして災害に対する自分たちの地域の特性や特徴を知り、その対応策を学びました。

受講者からは「講義内容が充実して良かった。大変勉強になった。参加者との交流ができて良かった。」とのご意見をいただきました。

講座は、来年度も開催を予定しています。興味のある方は是非ご参加ください。



お問い合わせ

宮代町役場町民生活課生活安全担当

電話：0480-34-1111（代表）内線276、277、278
ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

町民生活課生活安全担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[計画](#)

[ハザードマップ](#)

市民、活動、地域資源の縁結び事業

町民生活課

企画趣旨

活動の創出や拡充に取り組みやすい支援策の創設と運用を進修館で行います。これにより、市民活動が活発に展開される風土を創り出します。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1)まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集
 - ・やりたいゾウの登録者に対して、登録情報の更新やアンケートなどを実施し、市民活動に関する情報を収集しました。
- (2)収集した市民活動情報の整理・共有化
 - ・カテゴリごとに整理した情報を、進修館のホームページ等で公開しました。
- (3)やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進
 - ・市民活動団体の要望に基づき、やりたいゾウ登録者をはじめ、日本工業大学などの地域資源を活用した市民活動のマッチングを推進しました。
- (4)やりたいゾウ登録者同士の情報交換・交流
 - ・やりたいゾウ登録者同士の情報交換の場として、情報交換会を開催しました。また、登録者同士の交流や活動のPRの場として「四季の丘まつり」を10月15日に開催しました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○マッチング件数 20 件 ⇒ 7 件（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
市民活動情報の収集と共有化	町民生活課 進修館	—————▶									
市民活動のマッチング	町民生活課 進修館	—————▶									

平成 29 年度 上半期の実施予定

- (1)まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集
 - ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者から市民活動に関する情報を収集します。
- (2)収集した市民活動情報の整理・共有化
 - ・カテゴリごとに整理した情報を、進修館のホームページ等で公開します。
- (3)やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進
 - ・市民活動団体の要望に基づき、やりたいゾウ登録者をはじめ、日本工業大学などの地域資源を活用した市民活動のマッチングを推進します。
- (4)やりたいゾウ登録者同士の情報交換・交流
 - ・やりたいゾウ登録者同士の情報交換の場として、情報交換会を開催します。また、登録者同士の交流や活動のPRの場として「四季の丘まつり」を10月に開催するための準備を行います。

HOME

進修館について

事業内容

施設案内

ご利用のご案内

■ 「やりたいゾウ」個人登録者一覧

[[「やりたいゾウ」とは](#)] [[「やりたいゾウ」への登録方法](#)] [[「やりたいゾウ」登録者情報](#)]

「やりたいゾウ」～個人登録者～

「やりたいゾウ」に登録されている個人の方々の一覧です。

※ 複数ページある場合は、下の数字ボタンを押すことでページ移動することができます。

1 [TOP] [個人] [団体] [自治会]

個人登録者一覧



個人 秋元幸子

やりたいゾウ 2015/05/04

日本茶・和紅茶の美味しい淹れ方を学びます。(2時間)
実際にお茶を淹れて、味わって頂きます。



個人 市川理増

やりたいゾウ 2015/09/30

ボランティア精神のある人々が集う場所「なごみ館」を主宰しています。
料理、華道、マナー等古き日本のおもてなしの心を伝えると共に
東北復興支援等に参加し活動を行っております。



個人 依田真紀

やりたいゾウ 2015/08/27

ワイヤーをくるくる曲げて、ねじって、編んで。
ワイヤーだからできる、いびつなかわいさ。
作品はFacebook [ワイヤークラフトkururu](#) のページをご覧ください。



個人 豊田百合子

やりたいゾウ 2015/07/27

気功体操や呼吸法・ヨガストレッチを用い、無理なく体の歪みやコリを
効果的にほぐしていきます。又、肉体と呼吸に意識を集中することで
精神をコントロールし、ストレス解消法を含めた心身の健康法です。



個人 八木橋孝雄

やりたいゾウ 2015/07/25

自然環境の大切さと、人間としての生きものとの共存のあり方を学び
この環境を次の世代に残そうとするこどもを育てたい。
そして、健やかな生活を創造することのできる人を育成したい。



個人 江口美津江

やりたいゾウ 2015/07/13

「トールペイント Early M」という名前で活動しています。
アレンジ作品・オリジナル作品を描いています。
そして、初心者の方に向けて体験会を行なっています。



個人 岩上順子

やりたいゾウ 2015/07/13

2ヶ月に一度6人くらいを対象に2時間くらいで作品が完成。
お持ち帰り出来るような小物や、アクセサリ等
作っていきたくと思っています。



個人 山下吉三

やりたいゾウ 2017/02/22

— 準備中 —



宮代町公式ホームページ



上手に使おう集会所事業

町民生活課

企画趣旨

集会所の利活用を後押しすることで、地域の中で顔の見える人と人のつながりを形成し、地域コミュニティの活性化を目指します。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)集会所情報の共有化

・集会所の活用事例や先進的な取り組みについて、引き続き町のホームページで紹介しました。(地区敬老会・地域交流サロン・クリスマス会・新年会など38件)

(2)集会所の有効活用の促進

・集会所において、やりたいゾウ登録者を活用した事業のアンケートを実施したが活用促進に至りませんでした。

(3)集会所の拠点化に向けた支援

・地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるよう、引き続き修繕等のための支援(集会所整備事業補助金)を行いました。(11集会所：3,284,000円※トイレ改修、手すり設置、床板修繕など)

主な成果目標 (平成 32 年度)

○集会所等を活用したマッチング事業数 5 事業 (年間) ⇒ 2 事業 (平成 28 年度末)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地域情報共有化に向けた支援	町民生活課 進修館	→									
地域と市民団体の活動のマッチング	町民生活課 進修館	→									
集会所の拠点化に向けた支援	町民生活課	→									
市民団体や、やりたいゾウ登録者等を集会所へ派遣	町民生活課 進修館	→									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)集会所情報の共有化

・宮代町における集会所の活用事例や先進的な取り組みについて、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会等の機会を通じて、区長・自治会長へ情報提供します。

(2)集会所の有効活用の促進

・やりたいゾウ登録者と市民活動団体とのマッチングに向け、区長・自治会長を対象とした地区連絡会等において出された要望を基に新しい展開を目指します。

(3)集会所の拠点化に向けた支援

・地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるよう、引き続き修繕等のための支援(集会所整備事業補助金)を行います。



検索

[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [宮代町の紹介](#) [まちの話題](#) [2016年\(平成28年\)](#)

自治会からの活動報告～東・中寺地区子どもクリスマス会

[2016年12月9日] ID:3647

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



第3回東・中寺地区子どもクリスマス会の開催報告（多くの子ども達の歓声でワイワイガヤガヤにぎやかに！！）

12月4日（日）に東中寺地区子どもクリスマス会を開催しました。

東・中寺地区としての合同での開催は初めてです。

子どもは地区の宝として健やかに育て欲しいとの思いから、普段子育てにご苦労されているお母さんやお父さんと子ども達が広い集会所で、手品やビンゴゲームで十分楽しんでいただけるよう企画しました。

総勢80人以上の子どもやお母さんが参集し、弁当やケーキなどを食べたクリスマス会はスタートです。



まずは手品です。この道30年のベテラン手品師である元小学校校長先生上田さんから見事な手品が披露されました。

子ども達は興味シンシンで、種を明かそうと一生懸命でしたが、手品師の方が数枚上手で最後まで種を明かすことは出来ませんでした。



次はビンゴゲームです。子ども達は誰よりも早く「ビンゴ！」と叫びたくて一生懸命でしたが、中々そうは行きません。

それでも夢中になってビンゴに興じておりました。「ビンゴ！」になり景品の学用品をいただき、暖かい初冬の日を多くの子ども達がワイワイガヤガヤとにぎやかに過ごしていました。



子ども達が元気で健やかに育ち、将来を背負う人材に成長することを願っております。

※これらの記事と写真は、東地区の岡村区長から投稿をいただきました。

地区・自治会の活動報告を募集中！！

地域振興担当では、地区・自治会からの活動報告を募集しております。

町ホームページに掲載を希望される場合は、活動の様子を記録した記事と写真（データ等）を地域振興担当までご持参いただくか、メールにてお寄せください。

お問い合わせ

宮代町役場町民生活課地域振興担当

電話：0480-34-1111（代表）内線281、282

ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

 [お問い合わせフォーム](#)

町民生活課地域振興担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[出前講座](#)

[集会所](#)

[地区・自治会](#)

[市民参加条例](#)

[宮代町民まつり](#)

[公募制補助金制度](#)

[附属機関公募](#)

[進修館・スキップ
広場](#)

[市民活動支援](#)

人権尊重平和事業

総務課、教育推進課

企画趣旨

市民が、まちづくりへの取り組みや普段の生活の中で、互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会の実現を図るため、人権尊重をまちづくりの基本に据えて、行政と市民が一体となって取り組んでいきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)人権教育研修会の実施

- ・正しい人権感覚を養うための研修会を開催しました。
「宮代町人権問題合同研修会」 2月2日 進修館小ホール

(2)出前講座の実施

- ・出前講座の人権啓発メニューである「みんなで学ぼう身近な人権」について、下半期は申請がありませんでした。

(3)男女共同参画セミナーの実施

- ・テーマ「片づれられない悩みから自由になる」 2月18日 進修館研修室 参加者数28人
- ・男女共同参画情報誌「ふらふーぷ」を発行しました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○住民意識調査のまちづくり満足度向上 人権擁護、男女共同参画の取組み 40%

※平成 31 年度住民意識調査実施予定

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
人権教育研修会、出前講座の実施	総務課 教育推進課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
男女共同参画セミナーの実施	総務課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
平和パネル展、平和啓発事業の実施	総務課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)人権教育研修会の実施

- ・正しい人権感覚を養うための研修会を開催します。

(2)人権出前講座の実施

- ・出前講座のメニューを引き続き実施し、講座の内容は随時更新します。

(3)男女共同参画セミナーの実施

- ・男女共同参画社会推進会議において、セミナーの開催に向けて検討します。

(4)平和パネル展、平和啓発事業の実施

- ・7月に平和パネル展を図書館ロビーで開催します。
- ・平和啓発事業として小中学生が出演する朗読劇「私たちと原爆」を7月に図書館ホールで上演します。

男女共同参画セミナー



片づけられない悩みから自由になる



平成29年2月18日(土)、コミュニティセンター進修館研修室において開催しました。講師は、「思考と空間の整理のプロ」であるライフオーガナイザーとして、また心理カウンセラーとしてもご活躍中のかわさき真知さんです。

「結婚式でもらった引き出物が捨てられない」「子どもの思い出のものが捨てられなく部屋が片づかない」など、参加者の皆さんは「片づけ」に悩んでいるようでした。

かわさきさんは、人はモノを捨てられない欲求=人はモノを手放してはいけないという心理を持っていることから、モノを手放せない理由は「脳」にある。だから、考え方を少し変えてみると「片づけ」の悩みから抜け出せる。例えば、「あつて当然」と考えていたものを「実は要らないモノかも」と少し変えて考えてみることも大切である、とお話しされました。

片づけが苦手な人は、一日10分だけでも片づけタイムを設けてみて、どこか一箇所だけでも意識して毎日綺麗にする場所を作るようにすると、片づけの「苦痛」が「励み」に変わります。また、片づけには「こうすべき」という考えありませんから、考え次第で溢れるモノもスッキリ片づけられます。



最後に、「片づけであなたの人生は変わりますよ!」と、素敵な言葉をいただきました。

男女共同参画社会推進会議メンバー募集

男女が輝ける地域や社会をつくるため、啓発セミナーの企画や情報誌作成など一緒にしませんか？

◇会議 年6回程度、平日の夜間（19時から2時間程度）

◇謝礼 2,000円（会議1回の出席につき）

*詳しくは[広報みやしろ4月号](#)をご覧ください。



宮代型観光推進事業

産業観光課

企画趣旨

宮代町の立地特性、資源を活かした宮代型の観光事業を展開し、交流人口の増加、町内産業の活性化に結びつけていきます。個々の資源の魅力が多面的な視点から引き出し、組み合わせ、宮代町ならではの事業を展開していきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施

- ・ 稲刈り体験の実施（9～10月）参加者 511名
- ・ 野菜収穫体験の実施（10～11月）参加者 269名
- ・ ハーブ講座、料理講座の実施（10月～3月）23名
- ・ 畑で婚活の開催（10～1月）参加者 91名
- ・ その他（陶芸、絵本：10～2月）参加者 30名

(2)観光プログラム実施主体連絡会の創設／みやしろ観光情報の発信

- ・ 「宮代 i l i n e !」 第12号を3月に発行して、3～7月までの宮代町の観光情報を掲載しました。
- ※ 町外へポスティング 2万4,000部（配布先：春日部市、久喜市、幸手市、白岡市、杉戸町）

(3)「つながり作りイベント和e輪e」の開催

- ・ 宮代の人、物、場所を観光資源として活用する「つながり作りイベント」を平成29年2月に開催しました。
- ※ 26の体験講座を企画し、うち25講座を実施、参加者 419名

主な成果目標（平成 32 年度）

○ 町外からの観光事業参加者数 10,000 人 ⇒ 10,415 人（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新しい村グリーンツーリズム事業の実施	新しい村	—————▶									
観光プログラム実施主体連絡会の創設	産業観光課	▶									
みやしろまるごと観光情報の発信と「和e輪e」の開催	民間主体 産業観光課	—————▶									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）

- ・ 田植え体験（5月～6月）
- ・ 稲刈り体験（9月～10月）
- ・ ラベンダー摘み取り体験（6月）
- ・ ブルーベリー摘み取り体験（7月～8月）
- ・ じゃがいも掘り体験（6月）
- ・ 畑で婚活（6月、8月）
- ・ ハーブ講座（5月～9月）
- ・ スープ講座（5月～9月）

(2)みやしろまるごと観光情報の発信

- ・ 観光プログラムの主な実施主体から半年間の事業予定情報を収集し、「みやしろまるごと観光カレンダー」として観光情報紙「宮代 i l i n e !」を発行して情報発信します。（8月）

(3)「つながり作りイベント和e輪e」の開催

- ・ 平成29年度の開催に向け、実行委員会の活動が始まります。



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [宮代町の紹介](#) [まちの話題](#) [2016年（平成28年）](#)

宮代つながり作りイベント和e輪e（わいわい）好評のうちに終了！

[2017年5月11日] ID:4942

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



2月中にわいわい楽しい25講座が開催されました

町内、町外からたくさんの方にご参加いただきました



[別ウィンドウで開く](#)

宮代町の素晴らしさや、地域でがんばっている人を知ることで、もっと町を好きになり地域の底力をもりあげよう！という想いをこめてスタートした「みやしろつながり作りイベント和e輪e（わいわい）」の全25講座が無事終了しました。

宮代町の人・モノ・場所がつながり、新しいチャレンジやコラボレーションによって企画した講座プログラムは思わず「いいね！宮代」と言っていただけのようなものばかり。

「来年度はいつ頃開催？」「今度は、こういう講座はどうかしら」「宮代町って楽しい町ですね！」と参加者からはたくさんの「いいね！」といただきました。

詳しくは[和e輪eフェイスブック（別ウィンドウで開く）](#)でぜひご覧ください。



みやしろ姫神ウォーク2



種から始める家庭菜園2



やさしいバレエでスマート生活



大活躍の振付師とダンスしよう！！



らくらく坐禅と写経体験



初心者OK！舟形コースター作り（2月20日）



体験！手づくりせんべい



「どんぐりどらや」のどらやきづくり



お部屋に飾ろうミニチュアパン（2月18日）



ドイツパンを知る！講座2（2月17日）



お部屋に飾ろうミニチュアパン



日本伝統和菓子 練り切り体験



南インドカレーとチャイを楽しむ会3



春を感じる「にぎり寿司」講座



「ぐりとぐら」のパンケーキづくり



知りたい！やりたい！古武術体験！



お巡りさんに教わる護身術



台湾茶入門講座（2月11日）



マクラメアクセサリー作り@小麦



つながる深まるあつたまるゆる婚



初心者OK！舟形コースター作り



本場の台湾茶入門講座！



ドイツパンを知る！講座2



アイロンがけ&しみ抜き講座



日本伝統和菓子 練り切り体験（親子）



親子でつくる絶品いちご大福



大人の遠足 動物園の裏側体験



土淵さんのワイン入門講座3



見る！食べる！アンコウの吊るし切り



パティシエに教わるクッキー教室

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課
商工観光担当

電話：0480-34-1111（代表）内線
265、266

ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

宮代町の魅力推進事業（里山体験事業）

町民生活課

企画趣旨

宮代町の美しい風景や緑豊かな環境を守り、さらに観光資源として活用することで「交流人口」さらには「宮代ファン」を増やしていきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

五楽体験事業として、山崎山自然観察会やツリークライミング、ホテルの観察会といったイベント等を年間を通して行います。また、桜に親しみやすい環境を整えるため、ふるさと納税による寄付を募って桜の木の管理を実施しました。

(1) 里山五楽体験事業の実施

- ・里山での森遊び・自然観察会等のイベントを実施しました。
 - 1 1 月 第 2 回山崎山トラスト祭（山崎山ツリークライミング同時開催） 約 2 0 0 名参加
 - 1 2 月 山崎山クラフト体験教室 約 4 0 名参加
 - 1 月 里山の冬の自然観察会&壁掛け作り 約 2 5 名参加
 - 2 月 冬の自然観察会&椎茸の駒打ち体験 約 4 0 名参加
 - 3 月 春の自然観察会 約 3 5 名参加

(2) みやしろ桜応援団

- ・宮代桜百選（写真コンテスト）の応募作品、受賞作品を進修館内に掲示するなど、宮代の美しい桜をPRしました。※応募作品66点（最優秀1、優秀2）
- ・桜イルミネーションを実施しました。（期間12月10日～2月14日）
- ・MIYASHIROエコ☆スターズとの共催で「ふるさとキレイ大会 in 宮代」（桜の木周辺の清掃活動）を実施しました。（3月25日）

主な成果目標（平成 32 年度）

- 里山体験事業参加者数 1,000 人（年間）、町外参加者率 50% 以上
⇒1,430 人、64.6%（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
里山五楽体験事業	環境保全団体、町民生活課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
みやしろ桜応援団	環境保全団体、町民生活課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

平成 29 年度 上半期の実施予定

五楽体験事業として、山崎山自然観察会やツリークライミング、ホテルの観察会といったイベント等を年間を通して行います。また、桜に親しみやすい環境を整えるため、ふるさと納税による寄付を募って桜の木の管理を実施します。

(1) 里山五楽体験事業の実施

- ・五楽体験事業（宮代の豊かな自然環境を体の五感全てを使って楽しんでいただく事業）を月 1 回程度で実施します。
 - 4 月 春の野草観察会「野草の天ぷらを味わい、春を食す」
 - 5 月 山崎山ツリークライミング
 - 6 月 ホテルの夕べ観賞会
 - 7 月 第 3 回宮代子ども昆虫博士検定
 - 8 月 スーパーナイトハイク「夜の生き物観察会」
 - 9 月 秋の野草観察会

(2) みやしろ桜応援団

- ・宮代の美しい桜を多くの方に知っていただくため、宮代桜百選（桜の写真コンテスト）を実施します。受賞作品を進修館内に掲示し宮代の美しい桜をPRします。
- ・桜イルミネーションを実施するため、各種団体と調整を行います。



冬の自然観察会&椎茸の駒打ち体験～五楽体験事業～

[2017年2月21日] ID:4830

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



冬の自然観察会と椎茸の駒打ち体験を行いました

2月19日（日）、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山にて山崎山どもエコクラブ主催、NPO法人宮代水と緑のネットワーク・宮代町の共催で冬の観察会と椎茸の駒打ち体験を実施しました。当日は、前日降った雪の影響もあり、とても冷たい風が吹いていましたが、約40名の方にご参加いただきました。新しい村の温室の中で、当日の流れ、椎茸の駒打ちの方法について説明した後、自然観察会のため山崎山に向かいました。



山崎山内では、散策路を歩き、クヌギやコナラ、野鳥などを山崎山どもエコクラブ八木橋代表のガイドのもと、立ち止まりながら観察しました。風が強くととても冷え込んでいたため、30分ほどで観察会を終了し、椎茸の駒打ち体験のため、山崎山の集会スペースに移動しました。



山崎山の集会スペースでは、コナラの木にドリルで穴をあけることから開始しました。山崎山ボランティアスタッフの補助のもと、一定間隔でドリルに穴をあけていきます。穴をあけたあとは、しいたけの種駒を木槌や金槌で打ち込みました。さまざまな太さや長さの木を選び、オリジナルの椎茸の原木をつくりあげていきました。

過去に実施した椎茸の駒打ち体験で育った椎茸と原木についても展示されました。



それぞれ椎茸の原木を作り終えた後は、八木橋代表から原木の管理方法の説明があり解散となりました。解散後は、自身で作成した椎茸の菌を打ち込んだ原木をお持ち帰りいただきました。参加者の方からは、貴重な体験ができた、収穫が楽しみとの声を頂くことができました。

お問い合わせ

宮代町役場町民生活
課環境推進担当

電話：0480-34-
1111（代表）内線
274、275

ファックス：0480-
34-1093

電話番号のかけ間違いに
ご注意ください！——

 お問い合わせフォーム

町民生活課環境推進担
当

 [お知らせ](#)

 [話題](#)

 [ISO14001](#)

 [各種計画について](#)

市民の活動をつなぐインターネット放送局

総務課

企画趣旨

宮代町内で行われているスポーツ活動や文化活動、学校行事、行政情報、議会情報、商業情報等を動画で発信します。これにより、町内の人には相互刺激、連携、新たな発見を促し、町外の人には町の魅力を知ってもらうことで活性化につなげることを目的とします。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員による動画の制作・発信)

- ・町のイベントや地域の出来事などをユーチューブで配信しました。
※「宮代トウブコ フェスティバル」「宮代つながり作りイベント和e輪e」「新みやしろ郷土かるた完成式典」など(配信数87本)

(2)見てもらうための動画の作成

- ・編集が容易な動画の加工方法についての講座を12月に開催し、特派員が制作する動画の質の向上に努めました。また、日本工業大学と連携し、学生が制作した進修館の紹介動画を制作しました。

(3)宮代町インターネット放送局の認知度を高める取組み

- ・町の行事や町内の地域の出来事を取り上げた動画を町広報紙の記事(宮代町PRビデオ:5月号、こどもの日まつり:6月号など)と連動させて発信しました。また、町公式ツイッターを活用しリアルタイムの情報を多くのフォロワーに対して発信しました。
- ・インターネット放送局の活動を周知するためにインターネット放送局のホームページ開設に向けての検討を行いました。

主な成果目標(平成32年度)

○視聴回数 25,000回(年間)⇒37,826回

○動画配信 50本を維持(年間)⇒87本

(平成28年度末)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
特派員による動画の制作、ウェブサイトを通じた発信	総務課	→									
見てもらうための動画作成時	総務課	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
認知度向上の取組み	総務課	→									

コンテンツ:情報サービスにおける
情報内容
ウェブサイト:ホームページのこと

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員による動画の制作・発信)

- ・町のイベントや地域の出来事などをユーチューブで配信します。

(2)見てもらうための動画の作成

- ・編集が容易な動画の加工方法についての講座を開催し、特派員が制作する動画の質の向上及び新規特派員の獲得を目指します。

(3)宮代町インターネット放送局の認知度を高める取組み

- ・インターネット放送局の活動周知を目的に、ホームページの開設や進修館にてモニター等を利用して目に見える活動のPRを行います。

- 🏠 ホーム
- 🔥 急上昇
- 🕒 履歴

BEST OF YOUTUBE

- 🎵 おんがく
- 🏆 スポーツ
- 🎮 ゲーム
- 🎬 映画
- 📺 テレビ番組
- 📰 ニュース
- 🎤 ライブ
- 📺 スポットライト
- 📺 360° 動画

チャンネル一覧

ログインして、チャンネルやおすすめをご覧ください。

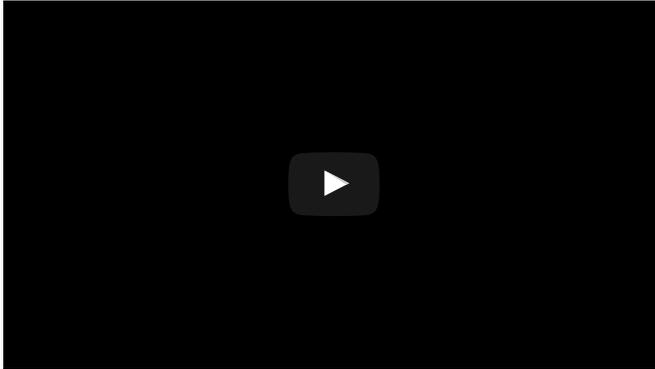
ログインする



miyashirotv

チャンネル登録 115

- ホーム
- 動画
- 再生リスト
- チャンネル
- フリートーク
- 概要



埼玉県宮代町 宮代町PRビデオ～人と自然がやさしく輝くまち～

視聴回数 4,555 回 1 年前

町制60周年を迎えた宮代町では、宮代町制施行60周年記念ソング「雲の果てに」を挿入曲に使用し、町の公式プロモーションビデオを作成しました。「人と自然がやさしく輝くまち」をタイトルに、キラキラと輝く子どもたちの笑顔や、この町に生きる人たちのイキイキとした表情など、人々の元氣と息吹があふれる町の魅力を紹介するビデオです。

宮代町紹介



埼玉県宮代町 「雲の果てに」少年少女コーラス隊バージョン
miyashirotv
視聴回数 557 回 ・ 11 か月前



宮代の橋
miyashirotv
視聴回数 136 回 ・ 3 年前



ぶらり埼玉県宮代町 癒しの箱庭 宮代町ウォーキング日本工業大...
千葉庄一
視聴回数 805 回 ・ 4 年前



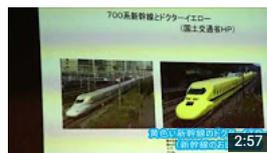
おいでよ町紹介ぶらり宮代埼玉県 癒しの箱庭宮代町鉄道編
千葉庄一
視聴回数 465 回 ・ 4 年前

特派員動画 (新着順)

特派員はボランティアで活動してくださっている町民の方々です。町民目線で撮影した作品をどうぞお楽しみください。



こいのぼり作り (宮代町子育て支援センター げんきっ子)
kejibon nomura
視聴回数 49 回 ・ 5 日前



平成29年度みやしろ大学開校式と第1回目講義 (元鉄道マンの語...
kejibon nomura
視聴回数 20 回 ・ 1 週間前



国際交流みやしろ英語教室 (宮代町)
kejibon nomura
視聴回数 70 回 ・ 2 週間前



宮代の春、満開の桜散策 (埼玉県宮代町)
Masa Launahawaiians
視聴回数 54 回 ・ 2 週間前

みやしろニュース



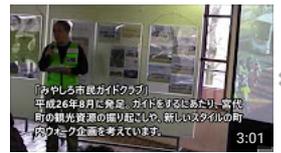
新みやしろ郷土かるた完成記念式典 (宮代町)
kejibon nomura
視聴回数 126 回 ・ 1 か月前



心が疲れたら宮代町 (埼玉県) 赤松浅間神社初山祭り
千葉庄一
視聴回数 236 回 ・ 10 か月前



竜宮城の子供たち 埼玉県宮代町立笠原小学校卒業証書制作
千葉庄一
視聴回数 1,124 回 ・ 1 年前



宮代を元気にする活動報告会
miyashirotv
視聴回数 98 回 ・ 1 年前

再生リスト (カテゴリー別)

ナビゲーションをスキップ



みんなで子育て！こども未来事業

福祉課

企画趣旨

子育て新施設「宮代町子育てひろば」を拠点に子育ての輪を広げ、地域で子育てを応援する環境をつくります。宮代町の子育て環境を充実させ、町外からの子育て世代流入を図ります。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1)子育て応援ウェブサイトの制作、運用**
- ・先進事例のウェブサイトの情報や子育てひろば利用者の意見を集約するなどにより、特集記事、コラム、子育てマップ、フェイスブック等を掲載内容とするサイトを制作し、3月に試験運用しました。
- (2)子育ての輪を広げる取り組み**
- ・子育ての輪を広げる取り組みと子育てひろばの利用者の意見を反映する取り組みの一つとして、子育てひろばの利用者とともにイベントや講座を企画し実施しました。
- ※子育てひろばの利用者の声から企画が生まれ、編み物の得意な子育てひろばの利用者が講師となり、「子育てリフレッシュ講座」として編み物で小物作りを行う講座を実施。(平成28年11月開催、参加者10名)
- (3)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業、ボランティアの育成講座等の開催**
- ・パパ友の日参加者(7人)とともに新たなイベントを企画し、利用者パパの講師による、親子ピクスを行いました。(平成29年3月開催、参加者23名)
 - ・三世代交流事業をさわやかクラブ連合会とともに実施しました。門松作り(平成28年12月、参加者43名)、紙トンボ作り(平成29年3月開催、参加者19名)
 - ・保育ボランティアの育成講座を子育てひろば、げんきっ子、社会福祉協議会と合同で実施しました。(平成29年3月開催、参加者12名)

主な成果目標(平成32年度)

○子育て広場利用者25,000人(年間)⇒35,572人

○子育て支援センター2か所利用者10,000人(年間)⇒6,832人

(平成28年度末)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
子育て応援ウェブサイトの制作	福祉課	→												
子育て応援ウェブサイトの運用	福祉課	→												
利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業、ボランティアの育成講座等の開催	福祉課	→												

平成29年度 上半期の実施予定

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよっ」の運用**
- ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信します。
 - ※4月特集「五感を育てるお外遊び」
- (2)「みやしろで育てよっ」の周知**
- ・広報への特集記事の掲載や、図書館などの公共施設にチラシを配置しウェブサイトの周知を行います。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み**
- ・フェイスブックなどを活用し子育て世代のネットワークを作り、子育て広場での事業やウェブサイトの特集記事の企画などに関わることができる仕組みを作ります。
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催**
- ・利用者が企画に参加するイベントや三世代交流事業を実施します。



イクメンパパ全員集合

[2016年12月21日] ID:1722

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



イクメンパパ全員集合



9月5日、子育てひろばで子育てパパ大学の第1回目「イクメンパパ全員集合」が行われました。今回の講師は共栄大学の准教授、田中卓也先生。親子でどんな遊びをしたらいいかかわからないお父さんたちのために、「いつでも、どこでも、簡単にできる遊び」を子どもの年齢に応じた特徴に合わせて講義いただきました。また教わった遊びを実際に子どもと楽しむことで、子育てに積極的なイクメンパパに一步近づきました。

参加したお父さんからは「これをきっかけに、パパ友をつくりたいですね」と今回の講義が交流の場となることを望む声が聞かれました。

パパ大学（第2回目）

日時

10月24日の土曜日10時～12時

場所

進修館（調理室、和室）

対象

3歳から小学生の親子、10組

持ち物

エプロン、三角巾

問い合わせ

子育てひろば0480-38-6264

※10月1日の木曜日から受付を開始します。



お問い合わせ

宮代町役場福祉課子
育てひろば担当

電話：0480-38-
6264

ファックス：0480-
34-1163

電話番号のかけ間違いに
ご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

福祉課子育てひろば担
当

[施設概要](#)

[お知らせ](#)

[話題](#)

[行事予定](#)

[統計情報](#)

ご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

役に立った どちらともいえない 役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった どちらともいえない 見つけにくかった

このページに関するご質問やご意見は、右記「お問い合わせフォーム」へご連絡ください。

送信

[リンク集](#) ▶ [個人情報について](#) ▶ [ウェブアクセシビリティについて](#)

宮代町役場住所 〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1 電話：0480-34-1111（代表） ファックス：0480-34-7820（代表）

役場開庁時間：8時30分～17時15分 法人番号：3000020114421

Copyright (C) Miyashiro Town All Rights Reserved.



子育てひろば 紙トンボづくり（三世代交流事業）

[2017年3月12日] ID:5127

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



子育てひろば 紙トンボづくり

3月11日（土）子育てひろばでは、三世代交流事業のひとつである「紙トンボづくり」を行いました。これは、さわやかクラブ連合会のみなさんに教えていただきながら一緒に作るものです。昔から受け継がれているあそびのひとつですね。一人ひとり親切・丁寧に教えていただきました。

はじめに、連合会の代表の方から説明をしていただき、作業に入りました。ティッシュペーパーの空き箱を利用して切った台紙を折り曲げて、羽の部分をつくり、そこに竹串を通してもち手を作ります。あとは羽の部分に好きな色の折り紙を貼り合わせていきますが、「赤色があるときれいな！！」とか、「細い折り紙にしよう！」など、思い思いにアイデアを膨らませながら作っていました。クルクルまわしては「わぁ きれーい、良くとぶね！」と大喜びでした。最後にみんなで記念写真を撮って終わりになりました。

家に持ち帰ってあそぶ楽しみができたり、また作ってみてもいいですね。





お問い合わせ

宮代町役場福祉課子
育てひろば担当

電話：0480-38-
6264

ファックス：0480-
34-1163

電話番号のかけ間違いに
ご注意ください！——

[お問い合わせフォーム](#)

福祉課子育てひろば担
当

[施設概要](#)

[お知らせ](#)

[話題](#)

[行事予定](#)

[統計情報](#)

ご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

役に立った どちらともいえない 役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった どちらともいえない 見つけにくかった

このページに関するご質問やご意見は、右記「お問い合わせフォーム」へご連絡ください。

送信

子育てひろば 紙トンボづくり（三世代交流事業）への別ルート

[トップ](#) [話題](#)

[リンク集](#) [個人情報について](#) [ウェブアクセシビリティについて](#)

宮代町役場住所 〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1 電話：0480-34-1111（代表） ファックス：0480-34-7820（代表）

特集記事vol.1

五感を育てる お外遊び

季節は春。外へ出かけてたくさん
の足跡をさせてあげましょう。
どんなことが待っているかな？



宮代トウゴフコフェスティバル

 徳徳橋周辺
〒345-0022 宮代町宮道1-1-1
(TEL) 08177811901 / 08110281148

ほっつけ福作体験2017
～田植え～

 新しい村
〒345-0024 埼玉県熊谷市新宮代町山崎777-1

みやしろ定住促進作戦

企画財政課

企画趣旨

町内の住宅団地内では高齢者だけの世帯や高齢者の独居世帯が増えるとともに、空き家、空き部屋も増加傾向にあります。こうした市街地の資源を活用して、子育て、介護が必要なUターン世代、交流イベントで獲得した「宮代ファン」を誘引し定住人口を増やしていきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)「みやしろで暮らそっ」バージョンアップ

- ・子育て応援ウェブサイト担当の子育て担当と町内の商業施設や雇用情報などのお店情報サイトの担当の商工担当と調整連携し、それぞれが制作するウェブサイトのトップページの相互リンクや特集記事の相互掲載など、平成29年度の4月実施に向けて調整を行いました。

(2)転入記念品プレゼント

- ・「みやしろで暮らそっ」に掲載された物件を購入し、町外から宮代町に転入された方へご当地商品券を贈呈しました。また、対象者に対して移住のきっかけなどについてのインタビューを行い、「みやしろで暮らそっ」で紹介しました。 8件

(3)みやしろ初めてツアー

- ・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設（教育施設・保育所・新しい村）や商業施設などを案内するツアーを実施しました。8件（東京都葛飾区、台東区、北区、江戸川区、さいたま市、桶川市、伊奈町、春日部市）

(4)横断的な情報発信

- ・町の特色をPRするチラシを制作し、年間約6,600件（平成28年実績）のふるさと納税のお礼に同封することで定住促進を図りました。約1,700件（財政担当との連携）
- ・その他、町外から参加者が見込まれるイベント等でも町PRチラシを配布し定住情報を発信しました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○サイトアクセス数 20 万件（年間） ⇒ 20.3 万件

○ツアー参加 20 件（年間） ⇒ 8 件

○転入家族 20 件（年間） ⇒ 8 件

（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」の運営、バージョンアップ	サイト運営会社	→												
みやしろ初めてツアーの実施	企画財政課	→												
横断的な情報発信	サイト運営会社 企画財政課	→												

Uターン世代：子育てや親の介護などで故郷に戻ることを考え出す世代

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)移住者インタビューの見直し

- ・賃貸物件に住みながら町を気に入って住宅を購入した方や、町に転入後起業した方など、様々な方を対象に移住者インタビューを行います。

※見直し前の対象者は、「みやしろで暮らそっ」に掲載の物件を購入し、町に転入した方

(2)みやしろ初めてツアーの実施

- ・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施します。

※平成29年度よりツアー対象施設に給食センターを追加。町の地産地消の取組みやアレルギー対応の説明のほか、給食の試食を行います。

(3)横断的な情報発信

- ・引き続き、ふるさと納税のお礼に町PRチラシを同封し発送します。また、その中でも、首都圏在住の方を対象に、住宅情報や通勤の便利さなどに特化した定住促進チラシを制作し順次発送します。
- ・その他、引き続き町外から参加者が見込まれるイベントなどを活用して定住情報を発信します。



緑×みやしろまち

自然の恵みを永く受け継ぐ水とみどりのまち 宮代

写真 緑のトラスト保全地 山崎山のツリークライミング
山崎山は皆さんからいただいたふるさと納税を活用し維持管理を行っています。

宮代町の情報をお届け

Twitter



超ローカルな話題・出来事をつぶやき。実は給食情報が一番人気

YouTube

宮代町インターネット放送局の特派員がお届けする独特なタッチの動画



web site 定住促進サイト



住んでみたい！なんて思わなくても、ちょっと覗いてみませんか？

豊かな自然を活用したイベントも多く「山崎山ツリークライミング」や「ホテルの夕べ観賞会」など多くの自然体験イベントが四季を通じて開催されています。

町のランドマークとして広く親しまれています。動物園・遊園地、夏はプールの「東武動物公園」があるほか、ユニークな外観の「コミュニティセンター進修館」は、圧倒的な存在感でも人気。場としても人気。



宮代町は、埼玉県の東北部に位置します。平成24年より愛称が「東武スカイツリーライン」となった東武伊勢崎線が町を縦断していて、都心へのアクセス良好。都心へ通勤するベッドタウンとして昭和40年代以降人口が急増し、現在の人口は約3万3千人です。

宮代ファーマーズタウン推進事業

産業観光課

企画趣旨

市民農園やガーデニングの観光資源化を進め、町民はもとより町外からも農に親しむ人口を増やすことで、地域経済の活性化に結びつけるとともに、遊休農地の解消を狙いとします。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) 認定市民農園開設支援

・市民農園の補助制度を農業委員や農地利用最適化推進委員の研修会で説明するとともに、農家組合長会議等で制度周知を図りました。

(2) 既設認定市民農園運営支援

・農園の園内管理の支援を行うとともに、市民農園利用希望者にNPO法人「菜の国みやしろ」を紹介しました。(紹介件数2件)
・町ホームページに市民農園の空き情報(農園の場所、区画数、区画面積、年間利用料金、連絡先等)を掲載し、市民農園利用希望者が市民農園を利用しやすくなりました。

※市民農園区画数42区画、利用区画16区画(利用率38%)

(3) 市民農園応援フェアの開催

・市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において、季節に応じた野菜苗の販売や必要な資材等の販売を対面販売で行い、農作業のアドバイスも行いました。併せて、認定市民農園のPRを行いました。

(4) 市民農業大学への支援

・市民農業大学が平成28年度は休講となったことから、運営主体であるNPO法人「菜の国みやしろ」と再開に向けた協議を行いました。NPO構成員の高齢化等により、市民農業大学の再開が難しいことを確認しました。

主な成果目標(平成32年度)

○認定市民農園利用率80% ⇒ 38%(平成28年度末)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
認定市民農園開設支援	産業観光課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
既存認定市民農園の運営支援	産業観光課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
応援フェアの開催	新しい村	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
市民農業大学事業への支援	産業観光課	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

ファーマーズタウン:市民農園やガーデニングなどで土に親しめるまち

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 認定市民農園開設支援

・市民農園の補助制度の周知を農業委員や農地利用最適化推進委員に図るとともに農家組合長会議等でのPRを行います。

(2) 既設認定市民農園運営支援

・市民農園利用希望者からの問合せ等があった場合、NPO法人「菜の国みやしろ」及び「新しい村」を紹介します。
・昨年に引き続き、町ホームページに市民農園の空き情報(農園の場所、区画数、区画面積、年間利用料金、連絡先等)を掲載し、市民農園利用希望者に情報提供を行います。

(3) 市民農園応援フェアの開催

・市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において、「苗物フェア」を開催し季節に応じた野菜苗の販売や必要な資材等の販売を対面販売で行い、農作業のアドバイスも行います。併せて、認定市民農園のPRを行います。

(4) 市民農業大学への支援

・運営主体であるNPO法人「菜の国みやしろ」と当面の取組み方法について調整を行いつつ、市民農業大学に替わる取組みについて検討します。



Google™ カスタム検索

検索

[ホーム](#)
宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)
暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)
町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)
施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)
観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)
入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [農業](#) [市民農園](#)

農に親しむ生活をはじめませんか？

[2017年4月20日] ID:4910

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



市民農園で野菜づくりにチャレンジ！



～農に親しむ～ 宮代町西原ふるさと農園

平成25年9月1日に、認定市民農園「宮代町西原ふるさと農園」として開園しました。

この農園は、長年遊休農地化していた農地を町農業委員会と市民参加の遊休農地解消サポーターのみなさんで解消活動を行い、農地に再生した農地を活用して、市民農園として再生しました。

認定市民農園の運営は、これまで町が進める「農のあるまちづくり」を市民力によって進めてきたNPO法人菜の国みやしろが行っています。菜の国みやしろは、町が実施してきた市民農業大学の卒業生を中心に平成17年に組織され、現在48人。市民農園の指導や実際に農家への援農活動も行っています。



【市民農園の概要】

場 所：西原地区（旧いきがい活動センター西側）

募集区画：40区画（1区画面積30平方メートル）

設 備：トイレ・ハウス・提携駐車場・基本農具（鋤、鎌等数量限定）、管理機

指 導 者：土日祝日（9時～12時）は指導者が市民農園に常駐

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課
農業振興担当
電話：0480-34-1111（代表）内線
262、263

道仏土地区画整理周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

新たな流入人口の受け皿となる市街地として整備されている道仏土地区画整理地を中心とし周辺道路等を含む事業として整備を行います。なお、各都市計画道路は、道仏土地区画整理地にアクセスし住宅地としての機能を高めるだけでなく、周辺市街地間のアクセスや駅間のネットワークを構成する重要な路線となります。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) 土地区画整理事業

- ・工事がすべて完了し、換地に向けての測量作業と換地計画書の作成が終了しました。また、事業計画変更図書は継続して作成中です。(平成 29 年度上半期終了見込み)

(2) (都)春日部久喜線(町道第 12 号線)

- ・下半期においては、2 件 83.34㎡の用地買収を行い、平成 28 年度末で 3,077.63㎡、取得率は 70.36%となりました。

(3) 公園の整備

- ・道仏地区第 1 公園及び道仏地区第 2 公園の整備が完成しました。

主な成果目標 (平成 32 年度)

○宅地の利用開始 100% ⇒ 100% (平成 28 年度末)

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
土地区画整理事業	組合	→		→										
(都)春日部久喜線(町道第12号線)	まちづくり	→		→										
(都)宮代通り線	建設課	→		→		→		→		→		→		
(都)新橋通り線	埼玉県	→		→		→		→		→		→		
姫宮落川沿い道路拡幅工事(区画整理関連)	まちづくり									→		→		
公園整備2か所	建設課	→		→										
上下水道管の布設替え		→		→		→		→		→		→		

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 土地区画整理事業

- ・今年度は、事業計画第 8 回変更認可申請をし、資金計画・前後地籍・期間の変更を行います。
- ・換地処分通知の作成、公共用地消滅帰属図書の作成を行います。
- ・保留地台帳の整理、国土調査法第 19 条第 5 項申請図書、登記関係図書作成、公共施設管理引継図書作成の準備を行います。

(2) (都)春日部久喜線(町道第 12 号線)

- ・用地買収に係る交渉を継続して行います。

東武動物公園駅西口周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

東武動物公園駅西口地区では、東武鉄道杉戸工場跡地の土地利用転換にあわせて、土地区画整理事業を実施するとともに、東武動物公園駅西口駅前通り線や中央通り線を整備し、商業の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) (都)中央通り線(町道第91号線)整備

- ・用地買収に係る交渉を継続し、1件46㎡の買収が完了しました。
- ・(都)中央通り線整備工事(無電柱化工事)に着手し、一部完了しました。

(2) (都)東武動物公園駅西口通り線整備

- ・(都)中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要な測量、設計及び物件調査の委託の発注が完了しました。測量及び物件調査については、権利者との交渉を行いました。

主な成果目標(平成32年度)

○住民意識調査のまちづくり満足度向上:「市街地」について60% ※平成31年度住民意識調査実施予定

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
都市計画道路中央通り線の整備	まちづくり建設課	→												
都市計画道路東武動物公園駅西口通り線の整備	まちづくり建設課	→												

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) (都)中央通り線(町道第91号線)整備

- ・用地買収に係る交渉を継続して行います。
- ・(都)中央通り線整備工事(無電柱化工事)を継続して行います。

(2) (都)東武動物公園駅西口通り線整備

- ・(都)中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要な測量、物件調査の実施のために権利者の合意形成を図り、設計に係る関係機関協議を行います。

東武動物公園駅東口周辺整備事業

まちづくり建設課

企画趣旨

東武動物公園駅東口地区では、地元協議会が主体となって整備エリアや整備手法等の検討を進め、駅前広場の整備や東武動物公園駅東口通り線沿線の商店街の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。また、検討に当たっては、埼玉県（杉戸県土整備事務所）及び杉戸町と連携・協力し、一体的なまちづくりを目指します。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

(1) 事業認可の取得

- ・駅前広場整備のための事業認可に必要な関係機関協議を行いました。

(2) 権利者の事業に対する合意形成

- ・合意形成に向けて協議会（11月）及び個別の事業説明（随時）を行いました。

(3) 物件調査の実施

- ・駅前広場計画区域内の物件調査（権利者数11人／14人）を実施しました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○住民意識調査のまちづくり満足度向上：「市街地」について 60% ※平成 31 年度住民意識調査実施予定

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
協議会の開催(用地物件補償・事業手法等の検討)	地元協議会	→												
協議会への参加(権利者の事業に対する合意形成)	まちづくり建設課	→												
事業認可に必要な調査設計の実施	まちづくり建設課	→												
事業認可手続き	まちづくり建設課			→										
事業実施(用地物件補償)	まちづくり建設課					→								

※平成 33 年度から整備実施

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 事業認可の取得

- ・駅前広場整備のための関係機関協議を進め、事業認可を目指します。（平成 29 年度中）

(2) 権利者の事業に対する合意形成

- ・合意形成に向けて協議会を開催します。
- ・物件調査を引き続き実施し、調査結果がまとまり次第、物件調査の結果等について個別の事業説明（随時）を行います。

まちなか起業創業支援事業

産業観光課

企画趣旨

宮代マルシェ（市場）を定期開催し、町内外から起業を志す人材を呼び込みます。併せて、マルシェの独立したウェブサイト構築し、出店者の募集とマルシェ開催の告知を行います。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)宮代マルシェの開催

- ・ 11月20日（日）に、新しい村を会場とする宮代マルシェを開催しました。町内外から19店が出店し、およそ3,000人の来場がありました。なお同日、農産物6次化事業の「紫マルシェ」（6店舗）を同時開催しました。

(2)町融資制度の見直し（開店支援制度の構築）

- ・ 町内事業者の利便性を確保するため現行の融資制度を維持していきます。

(3)制度のPRウェブサイトの開設

- ・ 新たな制度（宮代町空き店舗改修費補助金制度）を含めて、「起業支援」や「働く方」への情報を発信するウェブサイト「宮代で働こっ」を定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」内に構築しました。

(4)起業支援・空き店舗対策新制度の実施

- ・ 宮代町空き店舗改修費補助金制度を10月からスタートしました。（相談4件、活用実績0件）

主な成果目標（平成 32 年度）

○ 起業創業支援事業による町内での起業 10 件 ⇒ 1 件（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
宮代マルシェの開催	産業観光課、 マルシェ実行委員会	→									
町融資制度の見直し （開店支援制度の構築）	産業観光課 商工会	→									
制度のPR、ウェブサイトの開設	産業観光課 商工会	→									
起業支援・空き店舗対策 新制度の実施	産業観光課 商工会	→									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)宮代マルシェの開催

- ・ 9月17日（日）18日（月・祝）の両日、進修館及び周辺広場において、宮代トウゴコフェスティバルを開催します。町民主体の実行委員会が企画運営を行います。

(2) 制度のPRウェブサイトの開設

- ・ 起業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」に特集記事「みやしろで働く人」、貸店舗情報、トウゴコフェスティバル情報などを掲載し、サイトの充実を図ります。

(3)起業支援・空き店舗対策新制度の実施

- ・ 宮代町空き店舗改修費補助金制度を利用しやすくなるよう、条件の見直しを行います。



[トップ](#) [事業者のかたへ](#) [事業者支援](#)

空き店舗改修費補助金の追加募集について

[2016年12月19日] ID:3789

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



創業・事業拡張を目指す方を応援します

趣旨

東武動物公園駅西口周辺の空き店舗の利用促進及び町のにぎわいづくりのため、空き店舗を改修し出店する者に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

募集期間

平成29年1月24日（火）まで

補助対象経費等

1. 補助対象経費：店舗部分に係る内装工事、外装工事、給排水衛生設備工事、空調設備工事、サイン工事及び電気照明等の設置工事に要する経費
2. 補助対象期間：店舗の賃借開始日から営業開始日まで
3. 補助率：1/2以内
4. 補助限度額：100万円

その他

補助金の交付申請に係る補助対象事業・補助対象区域等の詳細については、下記までお問い合わせ願います。

申込み

商工観光担当34-1111内線265

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課商工観光担当

電話：0480-34-1111（代表）内線265、266

ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

産業観光課商工観光担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

[補助金](#)

[新しい村](#)

[桜市](#)



宮代で働こっ



お店情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/shop/>)



貸店舗情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/forent/>)



みやしろで働く人

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/people/>)



求人情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/jobinfo/>)



マルシェ情報

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/marche/>)



宮代にあるお店を探す

(/shop)



マルシェ情報

(/marche)



求人情報

(/jobinfo)



みやしろで働く人

(/people)



貸店舗情報

(/forent)



トウブコフェスティバル

(<http://www.kuraso-miyashiro.com/marche/2017marche#tobuco>)

とにかく宮代のこと全部知りたい！
みやしろで暮らそっ
(<http://www.kuraso-miyashiro.com/>)

子育て情報、もりだくさん！
みやしろで育てよ
(<http://www.kuraso-miyashiro.com/kosodate>)

宮代町のお仕事情報なら
宮代で働こっ
(<http://www.kuraso-miyashiro.com/job>)

障がい者の雇用創出事業

福祉課

企画趣旨

農業や商工業など様々な分野で障がい者の雇用創出に取り組み、障がい者がいきいきと働き続けることができる宮代型（地域循環型）産業を創出していきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1)障がい者雇用の普及啓発、就労相談

- 障がいのある方の就労相談においては、専門の相談機関である埼玉北障害者就業・生活支援センター等を通じて、相談者の就労を図りました。

平成 28 年度の相談件数 335 件 平成 28 年度の就労者数 4 人

(2)障がい者就労施設等の業務確保支援

- 町内に事業所のある 3 法人の障がい者就労施設等からの購入可能物品・委託可能役務を調査しました。
- 障がい者就労施設等からの購入可能物品・委託可能役務を庁内各課に周知しました。
- 障がい者就労施設等が運営する福祉の店（庁舎内に設置）における物品販売等の促進を図りました。

出店日	出店団体
月曜日・金曜日	あかりワークス姫宮
火曜日	アバンティ

主な成果目標（平成 32 年度）

○ 障害者就業・生活支援センター等を通じての一般就労者 15 人 ⇒ 4 人

（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
障がい者雇用の普及啓発、就労相談	福祉課	→									
障がい者就労施設等の業務確保支援	福祉課	→									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1)障がい者雇用の普及啓発、就労相談

- 障がいのある方の就労相談においては、専門の相談機関である埼玉北障害者就業・生活支援センター等を通じて、相談者の就労を図ります。

(2) 障がい者就労施設等の業務確保支援

- 平成 29 年度宮代町における障がい者就労施設等からの物品等の調達方針、及び、平成 28 年度の調達実績をホームページにおいて公表します。
- 障がい者就労施設等が運営する福祉の店を庁舎内に設置し、物品販売等の促進を図ります。

宮代町農業の6次化推進事業

産業観光課

企画趣旨

農産物の生産・加工・販売の一体（垂直統合）化を進め、農業生産関連所得を増やし農業への若者参入や定住促進を目指します。また、商業との連携も図り地域経済の活性化を図ります。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1)明日の農業担い手支援6次化推進事業補助金制度のPR**
- ・「宮代町農業振興事業の概要」を活用し6次化推進事業補助金について、農業委員や農地利用最適化推進委員に説明するとともに、農家組合長会議等で補助制度の周知を行いました。
 - ・6次化加工施設改修1件に補助をしました。(補助額1,687,500円)
- (2)町の6次化商品のPR支援**
- ・11月20日に新しい村で「紫マルシェ」を開催し、紫いもの加工品であるマフィンや餅商品などをPRしました。
 - ・町内産紫いもの加工品等の商品力アップのため、「パルパルクん」シールを活用し、販売促進の支援をしました。
- (3)商品開発支援**
- 《宮代町の地域伝統食の発掘》**
- ・みやしろの食文化として地域に愛されてきた食材や調理方法を調査し、新たな6次化商品の研究を始め、町内の農家に聞き取りを行い秋・冬の地域食をまとめました。
- 《紫いもマフィンの普及》**
- ・町内の和洋菓子店等が作る町内産「紫いも」のマフィンを町ホームページ等でPRしました。
- (4)宮代町農業の6次化プランの策定**
- ・農業の6次化を推進し持続可能な産業とするため、活動目標や理念、行動計画など掲載する「宮代町農業の6次化複数年プラン」を策定しました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○6次化製品新規10品目 ⇒ 2品目（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
明日の農業担い手支援6次化推進事業補助金制度のPR	産業観光課	→									
町の6次化商品のPR支援、商品開発支援、「紫いも」の年間供給体制の支援	産業観光課	→									

農業の6次化：農業者が自ら作った作物を原材料として加工・製造、流通・販売までを行う取り組み

平成 29 年度 上半期の実施予定

- (1)明日の農業担い手支援6次化推進事業補助金制度のPR**
- ・「宮代町農業振興事業の概要」を活用して、「明日の農業担い手支援6次化推進事業補助金制度」について、農家組合長会議、農業委員会・農地利用最適化推進委員の会議及び生産者組合の会議等を通じて補助金制度の周知を行います。
- (2)町の6次化商品のPR支援**
- ・宮代産「紫いも」の加工品等の商品力アップのため、「パルパルクん」シールを活用し、販売促進の支援をします。
- (3)商品開発支援**
- 《宮代町の地域伝統食の発掘》**
- ・昨年に引き続き、春・夏のみやしろの食文化として地域に愛されてきた食材や調理方法などの調査を継続します。
- 《新たな6次化商品の開発》**
- ・新たな6次化商品の調査・研究をするため、農業者・商業者が意見交換できる勉強会を開催します。



今が旬です！パルパルくん大忙し！！

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



皆さん、「パルパルくん」をご存知ですか？

この「パルパルくん」は、宮代町産「紫いも」のキャラクターで、宮代高校料理研究部の生徒達がデザインしてくれました。

パルパルくんシールの付いている商品は「新しい村森の市場結」にある他、「紫いも」を使った商品を販売している和菓子店などでも見つけることが出来ます。

町では、町で収穫した農産物に付加価値をつけ、製品化され販売されることによって、農家が元気になり、消費者が喜ぶ、そんな循環ができれば、と考えています。

「パルパルくん」シールは、町内産「紫いも」やその加工品を普及させることを目的に製品のパッケージに貼られています。

ぜひ、探してみてくださいね。



紫いも関連記事

[紫いもを活用した商品開発](#)

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課農業振興担当

電話：0480-34-1111（代表）内線262、263

ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

産業観光課農業振興担当

[お知らせ](#)

明日の農業担い手支援事業

産業観光課

企画趣旨

高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加を防ぎ、町の農村環境の維持を図るため、新規就農者を確保、育成していきます。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実

≪ 新規就農者の育成・確保 ≫

- ・平成 29 年 1 月に新たな塾生の募集を行い、1 名の応募がありましたが、受入決定には至りませんでした。
- ・現行の塾生（2 名）の早期自立を支援するため、生産量の拡大に向けて新たな研修圃場を確保しました。

(2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付

≪ 担い手・大規模農家の確保、支援 ≫

- ・「宮代町農業振興事業の概要」を活用し、「明日の農業担い手支援対策事業補助金制度」の活用を提案した結果、下期では 2 件の申請がありました。

○申請内容及び補助金交付決定額

ア 水田農業担い手支援事業 乗用田植機の導入 1, 113, 210 円

イ 園芸・果樹生産担い手支援事業 栽培施設（多目的防災網）の導入 1, 438, 295 円

(3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進

≪ 民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致 ≫

- ・町農業委員会及び農地利用最適化推進委員が実施した「遊休農地解消活動」によって再生された大字和戸地内の農地（約 25 ㍓）について、町外から農業参入している大規模農家に対し、新たな経営農地として橋渡しを行いました。なお、農地の貸借手続に際しては、「農地中間管理事業」を活用した農地の集積に結びました。
- ・町内への農業参入を検討している民間企業（2 社）からアプローチがあり、うち 1 社からは具体的な参入のための事業計画の提案があり、平成 29 年度からの関係者（農地所有者等）との調整を進めていくことになりました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○新規就農者の確保 5 人 ⇒ 3 人（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新規就農者の育成、確保	産業観光課	—————▶									
担い手・大規模農家の確保、支援	産業観光課	—————▶									
民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致	産業観光課	—————▶									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実

- ・研修期間満了を迎える 5 期生の研修修了と就農に向けた支援を行います（就農計画の作成及び修了審査の実施等）。
- ・新たな里親農家を確保・登録します。

(2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付

- ・「農業振興事業の概要（29 年度版）」を活用し、担い手農家に対して補助金の活用を提案するとともに、補助制度の活用について相談のあった農家への申請手続等の支援を行います。

(3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進

- ・町内での農業参入を希望する民間企業の誘致に向けた関係者（農地所有者や農業委員・農地利用最適化推進委員等）との調整を進めていきます。



宮代町農業担い手塾 塾生募集

[2017年2月7日] ID:3686

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



宮代町では、農業担い手塾の塾生を募集します。自らの強い意志で農業を「職業」として選択し、宮代町内で就農を希望する方を塾生(研修生)として受け入れます。担い手塾では、栽培技術や農業経営の実践研修を通して、農業経営者として早期に自立・定着するための支援を行います

【7期生の募集は終了しました。8期生の募集は平成29年度に実施する予定です。(時期は未定)】

あなたの農業への熱い夢を町が応援します

応募資格

次の要件をすべて満たす方

- 農業に対し情熱及び忍耐力をもって努力し、継続して積極的に取り組むことができる方
- 地域の人々と協調して地域活動に参画し、地域からの信頼を得ることができる方
- 将来にわたって宮代町内で農業経営を行う意志のある方
- 満18歳以上57歳以下の方(入塾申込時)
- 担い手塾を卒業後、農業を主な生活の基盤として、農業に年間150日以上従事し、経営耕地面積20アール以上耕作できる方
- 研修圃場への通作が可能な方(概ね片道30分以内)
- 農業関係機関等が実施する農業研修や農業法人等での農作業従事、又は市民農園等での栽培経験がある方
- 1年間農業収入がなくても生活できる自己資金を保有している方

研修の内容

- 実践研修(研修圃場での実践栽培と販売活動。作付品目の一部指定あり)
- 座学(勉強会等)

研修期間

平成29年4月から原則3年間

研修の修了認定基準

次の要件を全て満たすこと

- 研修内容について概ね良好な成績で習得し、実践活動を行ったと見込まれること
- 研修最終年の年間販売額が200万円(年間販売目標額)を超えていること
- 年間販売目標額の1/3の額以上を新しい村森の市場結等で販売しており、地産地消に積極的に貢献していると認められること
- 研修修了後、宮代町内で営農活動を実践できる見込みがあること

支援体制

- 新規就農里親制度による地域密着型の支援体制
- 新規就農者支援委員会による組織としての支援体制

主な支援内容

- 技術指導に関する支援
- 販売活動に関する支援

- 農業資材及び農業機械等に関する支援
- 就農認定に関する支援
- 耕作農地の確保及び農地取得等に関する支援
- 青年就農給付金制度の活用(給付要件を満たす場合のみ)
- その他支援(就農後の支援)

研修期間中の条件

- 積極的に地産地消に取り組むことを原則とし、研修1年目から年間売上額の1/3を新しい村の森の市場結を通じて販売すること
- (町外在住の場合) 実践研修開始後1年以内に、宮代町内に居住すること
- 研修期間中は慣行栽培を基本とし、有機栽培は認めません
- 宮代町農業担い手塾の塾生として、町が実施する新規就農者支援事業に積極的に協力すること

募集人数

3名以内(選考)

申込方法

入塾を希望される方は、「宮代町農業担い手塾入塾申請書」に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm)を添えて1月10日(火)から1月20日(金)までに、町農業振興担当へ直接又は郵送によりお申し込みください。(ただし、土日祝日を除く。郵送の場合、当日消印有効)

※本事業に対するご相談やお問い合わせについては、入塾希望者ご本人からのみとさせていただきます。ご本人以外からのお問い合わせ等に対しては対応できません。

塾生の決定

提出書類による審査及び事務局による1次審査(面談と研修圃場の見学)を行った後、役員による入塾審査(2次審査)を行い、受け入れの可否を決定します。なお、入塾審査(面接)の日時については申込締切後に各申込者あてに通知します。

宮代町農業担い手塾 塾生募集案内

 [\(ファイル名 : jukuseibosyuannai.pdf サイズ : 1.00MB\)](#)

入塾申請書

 [\(ファイル名 : nyujukusinseisyo.pdf サイズ : 125.35KB\)](#)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe社のサイトから Adobe Reader をダウンロード\(無償\)してください。](#)

お問い合わせ

宮代町役場産業観光課農業振興担当
電話：0480-34-1111(代表)内線262、263
ファックス：0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください! _____

 [お問い合わせフォーム](#)

産業観光課農業振興担当

 [お知らせ](#)

 [話題](#)

 [宮代町農業委員会](#)

宮代町農業生産基盤整備推進事業

産業観光課

企画趣旨

農業生産基盤の整備を推進し、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、特定の担い手への農地集積化を推進し、農作業環境の向上を目指します。

平成 28 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

(1) 集落営農についての情報発信

・「多面的機能支払交付金」の事業採択に向けた活動組織の設立等を支援した結果、宇中島地内で「若宮地区陸田管理組合」が平成 29 年 3 月に設立され、29 年度から国、県及び町からの支援により、活動組織が主体となって共同活動（浚渫・藻刈り・除草等の作業）に取り組んでいくことになりました。

(2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進

・「宮代町農業振興事業の概要」を活用し、「小規模農地基盤整備事業補助金制度」の積極的な活用を呼びかけた結果、下期では 10 件の補助金申請がありました。

○申請件数、内容及び補助金交付決定額

ア 水田区画拡大事業（コンクリート畦畔除去有）	7 件	503,320 円
イ 水田区画拡大事業（水田区画の拡大に伴う田面の段差を解消するための均平作業）	1 件	17,766 円
ウ 暗渠排水整備事業（暗渠排水施設の新設）	2 件	128,920 円

(3) 用排水路の整備

・県補助金を活用し農業用排水路（宇西原地内 工事延長 238.3m）のコンクリートフリームへの改修工事を実施しました。

(4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究

・町農業の基幹である稲作農業の更なる生産コスト低減を図り、「農地の集約化」や「耕作条件の改善（基盤整備）」への取組みを目指すため、農家等に対する意向調査の実施に向けて、町農業委員会及び農地利用最適化推進委員の会議において趣旨説明を行い、百間地区及び須賀地区で今後推進する水田エリア候補地を選定しました。

主な成果目標（平成 32 年度）

○農地の集約面積（利用権設定面積）105ha ⇒ 95.2ha（平成 28 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
小規模基盤整備事業の実施	産業観光課	→									
農業用排水路の改良	産業観光課	→									
集落営農の推進、埼玉型圃場整備事業の検討	産業観光課	→									

平成 29 年度 上半期の実施予定

(1) 集落営農についての情報発信

・「多面的機能支払交付金制度」を他の地域・地区へ波及させていくため、引き続き、農家組合長会議や農業委員・農地利用最適化推進委員の会議等を通じて情報提供を行います。既に実施に向けて検討を始めている地区（前原地区・西原地区、山崎地区）に対しては、勉強会等を通じて本制度に対する理解を深め、活動組織の設立に向けた支援を実施します。

(2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進

・「農業振興事業の概要（29 年度版）」を活用し、農家に対し補助事業の積極的な活用を提案・呼びかけていきます。また、既に 29 年度での補助事業の実施に向けて相談のあった農業者（2 名）に対し、事業計画の作成や申請手続等の支援を行います。

(3) 用排水路の整備

・県費単独土地改良事業を活用した、宇山崎地内の土水路（延長 254m）のコンクリートフリーム水路への改良工事の実施に向けた測量設計を行います。

(4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究

・今後推進することになる水田エリア候補地内において農家等に対する意向調査を実施します。

公共施設再編第2期計画

企画財政課、教育推進課

企画趣旨

近い将来に訪れる更新時期を前にして、人口減少、少子高齢化が進んでおり規模の面からも、財政負担の面からも現状と同様のフレームでの施設更新は適切ではありません。次代のニーズ、行政需要に応じた適正規模の施設へと再編・集約を図ることで持続可能な行政運営を目指します。

平成28年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

- (1) 小中学校適正配置地域説明会の開催**
 ・町立小中学校の適正配置計画の説明と地域住民との意見交換機会として地域説明会を開催しました。
 (10月2日～8日／全6回開催／参加者数延べ204名)
- (2) 教育フォーラム2016の開催**
 ・地域説明会において多様な御意見をいただいたこと、また町議会あて「計画の見直しを求める請願」が出され、採択されたことを受け、実施を見合わせました。
- (3) 借地の解消に関する方針の策定**
 ・借地解消の方向性については、借地の返還ができない施設は取得するとの方針のもと、西原自然の森の購入に向け地権者との交渉を行いました。なお、取得する施設及び年度等の具体的方針については、財源の確保が難しく、また、地権者の状況の把握が必要なことから、策定までには至りませんでした。

主な成果目標（平成32年度）

○公共施設等総合管理計画の策定 ⇒ 公共施設等総合管理計画の策定（平成28年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
公共施設等総合管理計画の策定	企画財政課	→												
小中学校適正配置・公共施設再編	教育推進課 関係課	→												
借地の解消	企画財政課	→												

平成29年度 上半期の実施予定

- (1) 小中学校施設長寿命化の検討**
 ・小中学校の再編には相応の期間を要することから、「長寿命化」を始めとした大規模改修についても併せて検討を行います。(児童生徒数の推計、建物台帳の整理、先進事例の研究等) また、こうした活動や将来課題について、教育委員会だより等で広くお知らせしていきます。
- (2) 借地の解消に関する方針の策定**
 ・引き続き西原自然の森の借地解消に取り組みます。また、財源の確保の見通し等を図り、取得する施設や年度についての具体的方針を策定していきます。